

横山の最終処分場跡地利用は



市議会
松本義隆

最終処分場
問 最終処分場の周辺整備事業で、市営住宅の屋根がアスベストを含有している疑いがあり、早急な対応が必要では。
答 危険で不適切な箇所については、早急に対応したい。
問 処分場跡地利用について、東京オリンピック種目になったBMX・スケボーなどの練習場には。
答 跡地利用は現在、方針決定はしていないが、議員からの提案も含めて有効活用できるように地元の意見も



跡地の有効活用を

公園整備
問 東池の公園整備は。
答 水利関係者の同意を得た上で協議する。
道路整備
問 死亡事故もあつた県道横山柵原線の改良工事はなぜ進んでいないのか。
答 県が一部区間で着工しているが、市としても県と協力して事業推進につなげるよう努力している。

聞きながら協議検討する。

請 願

今回の定例会には、津山市議会に対して請願1件が提出されました。

● 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための2020年度政府予算に係る意見書採択の要請について ⇒ 継続審査

請願を「継続審査」とすることに対する質疑・反対討論

問 秋久憲司議員 請願内容は津山市や市民の利益になると思うが、なぜ継続審査となったのか。
答 松本総務文教委員長 教職員配置などの負担軽減になるので賛成とする意見に加え、しばらく継続して審査をするべきとの意見もあった。採決した結果、賛成多数で継続審査となった。

反対 河村美典議員 この請願は教職員定数改善と教職員配置の国庫負担引き上げを国や政府関係機関に求めるものである。しかし、継続審査となった場合は、政府の来年度予算編成に間に合わなくなるため、継続審査に反対する。

議員の判断は？ 賛否状況一覧

※ ○：賛成 ×：反対
※ 賛否状況は電子表決システムの記録に基づいて作成しています。
※ 岡安謙典議員は議長のため、採決には加わりません。
※ その他の議案等は全員一致で可決、答申となりました。 議案一覧はこちら



議案 番号	議員名 議案名	秋久	安東	岡田	勝浦	金田	河村	河本	近藤	高橋	田口	竹内	津本	中島	西野	原	広谷	政岡	松本	美見	三浦	村上	村田	森岡	吉田	審議結果			
		憲司	伸昭	康弘	正樹	稔久	美典	英敏	吉郎	寿治	浩二	邦彦	辰己	完一	重一郎	修平	行則	桂子	哲弘	大介	義隆	みち子	ひろく	祐二	隆男	和雄	耕造	賛成	反対
第11号	令和元年度津山市一般会計補正予算(第2次)	×	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	16:11		可決
第19号	津山市印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	23:4		可決
第20号	津山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	25:2		可決
第23号	津山文化センター条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	26:1		可決

継続審査とすることの賛否を問う議決（請願内容の賛成・反対を表明するものではありません。）

請願 第1号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1 復元をはかるための2020年度政府予算に係る意見 書採択の要請について	×	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	17:10	継続審査
-----------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	-------	------

生活安全道路の確保が第一！



市民が第一
村田隆男

認知症
問 津山市の高齢者人口約3万人の中で、認知症の発症状況は。
答 認知症発症数は約4,500人、軽度認知障害発症数は約4,000人で合計で約8,500人と推計している。
問 認知症の方が起こした事故で、賠償金や被害者への見舞金を市が負担する「認知症事故救済制度」を創設しては。
答 全国的な課題で国の動きを注視し、先進地の取り組みを研究する。



歩道の安全確保は？

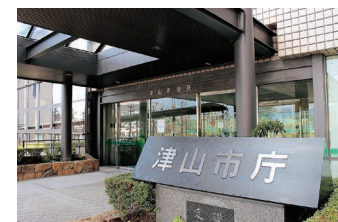
道路管理
問 街路樹等の被害で歩道幅員が1mもない箇所が多い。通行する車いす、シニアカー利用者や通学児童の安全が最優先ではないか。
答 成長した街路樹や根が被害となっており、その箇所については適切な維持管理を実施する。
問 点字ブロック歩行先にグレーチング設置はなぜか。
答 現地確認を行い対処する。

職員の力が最大限に発揮されるように



日本共産党
津山市議員
中村聖二郎

政治姿勢
問 真庭市長が真庭市全職員に政策提言を求めている。「市長が動く」という意味について、津山とは違いを感じます。職員に力を発揮してもらう方法として、どう思うか。
答 職員には日頃から自己研鑽に努めてもらいたいと考えている。職員の考えを加味した業務改善や政策提案を求めている。
問 行財政改革推進委員会で「職員提案案件が減っている」との指摘があった。トップダウンの結果



職員提案で業務改善

ウソの弊害では。
答 職員の提案件数は減少しているが、要因は一つに特定されるものではない。提案件数の増加に取り組むとともに、具体的な業務改善の取り組みが広がるよう職員の機運を高めたい。

今後の財政の見通しは



津山自由民主倶楽部
津本辰己

財政
問 第5次総合計画「中期」以降の財政の見通しは。
答 累積収支不足額が最大になるのは、令和12年度で基金残高は3億8,000万円を見込んでいます。実質収支が赤字になることはなく、その後は収支が改善していく見込みである。
問 経常収支比率・将来負担比率とも高い数値であるが、将来負担をどう軽減していくのか。
答 産業振興・企業誘致により歳入確保に努め、一層



公民館の機能拡充を

公民館
問 公民館運営について、生涯学習部門と地域振興部門を併せ持つ体制整備が必要と思うが。
答 それぞれの拠点施設として、公民館の機能拡充・強化を念頭に協議していきたい。

の行財政改革と計画的な市債の発行などにより、財政指標の改善に努めていく。